Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

仁和寺の御室桜

会長 稲野邉 穣　幹事 高野 和彦
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋 1-2-6 金塚ビル 3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　info@tsuchiura-src.jp

2018～2019年度
国際ロータリーテーマ

インスピレーションになろう

地区 HP　地区行事予定

2019年４月23日　38号
2019年４月16日　第３例会報告

1．点　　鐘　稲野邉会長
2．ロータリーソング斉唱
　（奉仕の理想）
3．来賓紹介　稲野邉会長
4．幹事報告　高 野 幹 事
5．委員会報告　ロータリー情報委員会
6．４月結婚月の会員のご紹介　親睦活動委員
7．ニコニコボックス発表　塚崎副ＳＡＡ
8．出席状況報告　出席委員会
9．来賓卓話
　NPO 法人まちづくり活性化土浦
　事務局長　小林まゆみ様
10．点　　鐘　稲野邉会長
11．ロータリーソング斉唱

（司会進行　阿部ＳＡＡ）

本日のプログラム
歯科医師 比企紀代美様によります来賓卓話でございます。

次週のプログラム
４月30日(火)は休会。５月７日(火)は，山口裕由君の新会員卓話でございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	３名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
94	69	6	78.82	なし	4・7・9	16	93.41

【委員会報告】

ロータリー情報委員会　　塚　原　靖　二　委員長

本日，各卓にご案内させて頂いています通り，5/14　13:40～ロータリー情報委員会セミナーをマロウド２Ｆ喫茶室にて開催致します。同日18:00～懇親会をよし町にて行いますので，特に入会５年未満の方々の出席をお願いします。

併せて，野球同好会の連絡をさせて頂きます。5/25に練習を行い，5/26が地区親善野球大会となります。宜しくお願い致します。

【来賓卓話】

土浦市との協働事業　中心市街地活性化バス「キララちゃん」運行事業

NPO 法人まちづくり活性化土浦
事務局長　小　林　まゆみ　様

【バスボランティアさんがいます】
「キララちゃんバス」の特徴のひとつは，全国でも類をみないボランティアを導入しています。現在，登録ボランティアが４名，バスに乗車してバスの利用方法や地域通貨券の使い方，お年寄りや障害者などの介助等を行っています。バス車内でボランティアとの会話を楽しみに乗車するお年寄りの方もおり，ボランティアを通して，同乗する他のお客さん同士との会話もはずみ，まさにコミュニティバスが確立されています。

【地域通貨券の導入】
特徴の二つ目は「地域通貨券」の導入であります。「地域通貨券」は，「キララちゃんバス」の１回の乗車券の補助券として利用することができます。地域通貨券「キララ」の発行は事業主体のＮＰＯであり，協賛店はＮＰＯから券を購入し，千円以上の買物をしたお客様に「当日乗車証明券」と交換に「キララ」券を提供する。「キララ」を受け取ったお客様（利用者）はキララちゃんバス１回の乗車の補助として使える仕組みとなっています。(* 当日乗車証明券はキララちゃんバスにて発行される。)
最終的に運送事業者が，運賃として利用された地域通貨券をＮＰＯに返却（換金）し精算します。
平成 28 年 12 月現在，地域通貨協賛店は約 90 店あり，商店街もこのキララちゃんバスによるまちづくりに協力して頂いています。昨年に行った調査では，「キララちゃんバス」が運行していない場合の外出（買い物）頻度についての質問に半数以上の方が「外出できなくなる」または「外出が減る」と答えていることからもまさに，「キララちゃんバス」は買い物弱者の救援に大きな役割を果たしていると言えます。

【全国でも希少な民間運営バス】
3 路線を 1 日 43 便が市内を循環するという規模のコミュニティバスを民間が運営している。これは全国でも希少なことです。いくつもの団体が立ち上げから程なくして廃止となってしまう中で，14 年もの永きに渡り継続できているバスは全国でも数えるほどであり，手前味噌ではございますが，土浦の誇りともいえます。
平成 17 年度には地域づくり総務大臣表彰を受賞し，活動における大きな励みとなりました。

【季節ごとにボディのラッピングを変更】
土浦市のイベントや季節の催事に合せたデザインで車両の衣替えをしています。
また，お客様に季節感を感じて頂けるように車内装飾も行っています。

【バス運行事業収入の割合】
土浦市のコミュニティ交通運行支援制度では，バス導入の評価基準を自己負担（収入率）３割以上としていること，またコミュニティバスの収支率の全国平均が 30％ということからも 42％である我々キララちゃんバスは，これらの基準をクリアできていると自負しております。

1台当たり平均7～10人。年間14万人。
運行開始から14年が経ちます。乗車人数延べ190万人の方にご利用頂いてきました。

【チャームポイント】
○市と会議所と市民（民間）が，肩を並べてスクラムを組んで，「いっせーの」と，土浦のまちづくりの最初の1歩を踏み込んだこと。一緒にやろうね。共に汗をかこうね。と，スタートしたこと。この「協働」が今も継続しています。
○目的がぶれない。「中心市街地活性化」という大きな目的。
土浦を愛する心を持った者たちが集まって日々，活動しています。
○人と人を繋げるコミュニティを第一に考えながら，活動していくこと。
ただ単に人を輸送するものではなく，お客様と，運転士さんと，運送事業者さんと，ボランティアさんや応援してくれる人たちみんなの夢と，まちの賑いを乗せて走るバスであることが大事であると思います。
○頼もしい（楽もしい）リーダーの存在
「この人だったら，ついていこう」と思えるリーダーがいてくれることが，団体の支えであります。まさに現理事長の大山直樹，また前理事長の勝田達也両名のリーダーシップが団体を支える大きな柱となっています。
○楽しむ♪
なかなか難しいことです。まちづくりは人と関われば関わるほど，衝突もあれば誤解も生まれます。
古いまちだからこそ，繊細な心配りも大切ですが，とにかく「楽しんだものが勝ち」を信じて活動しています。

【他のまちづくり団体との協働　中心市街地活性化推進事業（NPO事業）】

キララちゃんバスの路線内を中心にしたエリア（中心市街地）で賑い創出をしています。
土浦では，土浦花火競技大会，キララまつり，カレーフェスティバル，霞ヶ浦マラソン等土浦には大きなイベントが多くありますが，我々NPOはもっと地域と密着した地域の人たちと直接手を取り合ってできる小さく地味ながらも楽しいイベントを多く企画して実施しています。
・バス停周辺の美化活動と地域環境保全を目的とした「新川お掃除大作戦」
・土浦の商店街の皆さんと協働で開催している「土浦ハロウィン仮装行列」
・地域のお寺の本堂をお借りして開催する「キララ寄席」
・レンコンでまちおこしをしている団体と開催するコンサート「レンコンサート」
　またレンコンを使ったお料理を広げている「レンコンシェルジュ」
・その他にも「茶話会」「節分祭」「ランナーズビレッジ」「亀の市」
我々のように土浦を盛り上げていきたいという小さなまちづくり団体が市内にはいくつもあります。個々の活動範囲は小さく狭いものではありますが，いくつもの団体と手をつなぐことができれば大きな集客数を誇るイベントに成長できるはずです。
個々の団体をつないでいくジョイントの役割をしっかりと我々NPOが，これからも展開していきたいと思います。

NPOの今後の課題としては
・個々の団体をつないでいくジョイントの役割
・利用促進におけるバスのルートの見直し
・乗降数の増加
・行政との相思相愛
・更なる中心市街地の活性化を目指す。

我々市民団体が微力ながらも土浦市のまちづくりに貢献できていることが少しでもご理解頂き共感または共鳴して頂ければ幸いです。
ぜひ，我団体の「まちづくり」を応援してください。
ご清聴ありがとうございました。

～土浦市との協働事業～

◆中心市街地活性化バス 「キララちゃん」運行事業

バスの特色1.「ボランティアの導入」

バスの特色2.「地域通貨券の導入」

WIN
商店街

WIN
バス利用者

全国でも希少な民間運営バス

唯一の栄光

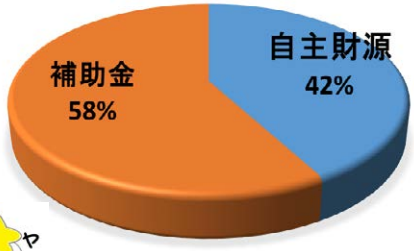
3.季節ごとにボディのラッピングを変更

4.毎月発行のニュースペーパー

第一弾　お寺巡り

土浦の歴史と文化を探る旅

キララちゃんバス収支率



全国平均　30%

周辺市町村コミュニティバスの収支率（H28）

自治体名（人口）	運行経費A（千円）	運賃収入B（千円）	市町村負担額（千円）	経常収支率 B/A
土浦市(140,948)	50,135	18,497	18,048	36.9%
K市(140,975)	50,197	10,083	30,064	20.0%
R市(78,368)	63,718	15,746	49,205	24.7%
T市(106,564)	116,471	10,487	105,984	9.0%
U市(84,454)	79,355	26,065	41,842	32.8%
T市(227,029)	440,463	196,530	243,933	44.6%
M市(64,763)	106,947	15,922	91,156	14.8%

＊土浦市のみ民間運営のため、運賃以外の収入（広告費他）を加算すると収支率は42%となる。

運賃：K市R市T市100・U市も100円（通勤ライナー170円）　T市は3段階（初乗り200円上限400円）・M市200円

年間 約14万人の方にご利用頂いています。

運行開始から14年延べ190万人の方が乗ってくれたの

おかげさまで、
「土浦市民の足」として定着しています♪

団体のチャームポイント

- ○　行政と民間との協働事業
- ○　「ぶれない目的」がある
- ○　人と人を繋ぐコミュニティを重視
- ○　頼もしい（楽も）しいリーダーの存在
- ○　まちづくりを楽しむ♪

～他のまちづくり団体との協働～

中心市街地活性化推進事業（NPO事業）

参加者300人

つちハロ

新川お掃除大作戦

H26～
桜まつり協賛

我々NPOの取組が広がり、地元高校（つくば国際大学高校）が、新川に菜の花いっぱいプロジェクトを開催。

キララ寄席

レンコンシェルジェ

レンコンサート

茶話会・常磐線三都物語

節分祭・ムーンライトコンサート

亀の市・元気市・ランナーズヴィレッジ

今後の課題

- 個々のまちづくり団体同士をつなぐ役割
- 利用促進におけるルートの見直し
- 乗降者数増強
- 行政と相思相愛
- 更なる
  中心市街地活性化

応援してください！！